活花圖大成　前編　坤

柳 梅 南天
水仙 寒菊

仁壽亭冠車

幾久

三森亭芝好

杜若

南陽亭東祇

梅もどき　切りしま

獅玉

河骨

寶性院勇進

躑躅花（つゝじ） 春菊

森不尺

紅梅

菅里子

鷺草

桐茂

かきつばた

以栗

すかし百合

山矢

燕子花

斜月

蔓梅もどき

柳尤

青柳 椿

小野錦路

木蓮
鳶尾

鯉胎

義秋

大菊中菜

陶枝

白梅椿

楠嵐

石芍薬

東湖子

絞椿
稲波子
菊
寄蝶

むめ

可久

水僊

平川

あちさい
紫陽花

遠渚

水仙　つち紀

大埜冠笑

海棠

木村左江

梅
散り椿

抱膝庵交周

美容柳
紫蘭

玉虹

さゝ竹 福寿艸
水せん

南湖君

南天
水仙

真田白戈

紅菊

女
一枝君

杜若

女
藤枝

柳
椿
水仙

女
稲朝君

菊 薊(あざみ)
おだこ

女 冨水
門 蕙露

野鶴

花菖蒲 澤瀉

里曉

麁桃

雨降山人
吐月筆

薄
菊
木芙蓉（もくふやう）

葵花

季白

女郎花
秋海棠

且楽
信杖

紅梅
鳳谷亭静波

花も数多あれども聞近き百五十品を録し
或ハ倭名にて筆し或ハ漢名にて侍りつ或ハ異名方言は
俗にいふ通称なども有り古人其花をなづけしハ
證を以て判し筆せしハ説を述まじとぞ　倭漢にも
異名偏なれハ其真偽極めかたし加之当世
今日の聴所にて其非をも論し正しくハ何しの為に
先哲の撰ひ置れし正俗の方言も耳近く
きこゆるをしるし一ツ二ツあけて通名の便とする者也
本艸家の要を求め異名をハ博く知る人ハ其家々の
書にあつく其偽を穿鑿して通じよかし

牡丹　富貴艸𪜈　廿日艸𪜈　フカミ艸𪜈
芍薬　牝丹𪜈　将離𪜈
鳶尾（シヤガ）　小蝶ナリ　蓑莪𪜈
水仙　金盞銀臺𪜈　仙骨𪜈
牡若　燕子花（カキツハタ）ナリ　皃吉花𪜈
女郎花　敗醤（ヲミナヘシ）ナリ
百合（ユリ）　巻丹𪜈　山丹𪜈
撫子　瞿麦（ナデシコ）ナリ　石竹𪜈　トコナツ𪜈

紫萼（ギボウシ）　玉簪ナリ　白萼𪜈　擬法株𪜈
河骨（カウホネ）　萍蓬艸ナリ
福壽艸　元日艸𪜈　報春菊𪜈
大葉蘭　一ツ葉蘭𪜈
秋海棠　斷腸花𪜈　瓔珞艸𪜈
春菊　茼蒿（シユンキク）ナリ　無盡艸𪜈
紫蘭（シラン）　白及ナリ
海老根　地楡（エビネ）艸ナリ　鈴振艸𪜈

山吹　棣棠（ヤマブキ）ナリ　金碗壺水𪜈
水葵（ミヅアフヒ）　浮薔（ナギ）ナリ　雨久花𪜈
藺（井）　ツクモ𪜈　江蒲艸𪜈
檜扇（ヒアフキ）　烏扇ナリ　射干𪜈
芣苡（ヲバコ）　車前ナリ
紫苑（シヲン）　シヲニ𪜈　ヲニノシコ艸𪜈
萩　天竺花（ハギ）ナリ　鹿鳴艸𪜈
木芙蓉　拒霜トモ
澤瀉　燕尾艸（ヲモダカ）ナリ

紅空木（ベニウツキ）　錦帯花𪜈　海仙花𪜈　ハコネウツギ𪜈
美容柳　金絲桃ナリ
豕子柳　狗柳𪜈　川柳𪜈　蒲柳𪜈
椿　山茶（ツバキ）ナリ
茶梅（サンクハ）　山梅花𪜈
木蓮　玉蘭（モクレン）ナリ
躑躅（ツヽジ）　杜鵑花𪜈
柏　抱（カシハ）ナリ

寛政元己酉手出板
文化五戊辰手求板

東都

日本橋青物町
西宮弥兵衛

山下御門通山下町
大和屋久兵衛

芝神明前
和泉屋吉兵衛

山下御門通南鍋町壹丁目
宁ヨ夕閣儀兵衛